

トショノス



トショノスは利用者さん投票で 決まったタイトルです

より身近に感じていただける図書館だよりをつくるには…と考え、タイトルを利用者の皆さまに決めていただきました。リフノス公式 Twitter・Instagram にて投票を実施。厳正なる投票の結果、『トショノス(図書の巣)』に決定いたしました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！トショノスをどうぞよろしくお願いいたします。

最近の藤渕さん

藤渕さんはよく「私は日本で2番目に本を読まない司書」と冗談を言いますが、一冊一冊、一人ひとりに愛をもって向き合っている司書だと思います。おはなし会で読む絵本の相談をすれば、「この場面であかちゃんが喜ぶんだよ」と嬉しそうに解説をしてくれますし、カートに載せたたくさん本を重そうに運ばれる利用者さんに「お車までお運びしますよ」と真っ先に声をかけに行くのは藤渕さんです。目の前の出来事に心を動かし、そっと手を差し伸べること。決して派手ななくとも、小さな優しさの積み重ねが、信頼につながる。そう背中で見せながら、当館を盛り立ててくれています。

○藤渕さんおすすめ本

へいわとせんそう
たにかわ しゅんたろう ぶん
Noritake え
ブロンズ新社



六月といえば、雨降り。雨といえば水。水といえば涙。雨といえば泣ける本……ということで、今月のコラムを担当する藤渕です。児童書を担当しております。児童書や絵本はこどもの読み物と侮るなかれ、人生経験を積んだ大人だからこそ、心の琴線にふれてしまう作品がたくさんあるのです。特に絵本は、シンプルな言葉の連なり、言葉なき絵から想像することで、誰の中にもいる、幼い小さな自分が癒されたり、救われたりします。

新しいトショノスが発行されるたび、戦争が終わっていいなと願うのですが、一向に収まる気配がありません。争いの発端は、我こそが正しい！を押し通そうとするから。一方、自国で待っている家族たちにもっともっと豊かさを持ち帰りたい！というやさしい想いもあるのではないかと。つまり敵も味方も同じく家族思いの心やさしきひと達で、どんなひとでも元^{もと}こどもだし、心の奥には美しき想いが潜んでいるのではないかと思います。

今回紹介する『へいわとせんそう』は、「へいわな日常」と「せんそうの日常」が、白と黒のみの絵と、短い言葉で描かれています。戦争は遠い国のはなしではなく、日常の中にひっそりと存在するような不気味さも感じます。そして何度読んでもラスト3ページでは、涙がこぼれてしまいます(涙もろいお年頃なのかもしれないけれど)。絵本の魅力に取りつかれる大人達が増えていったら、きっと平和な世界が訪れるような気がしてなりません。この他にも大人だからこそ、ぐっとくる絵本が図書館にはたくさんありますので、お訊ねいただければ、うれしく思います。

藤渕陽子

書架整理中に会った本

図書館員の大切な仕事の一つに、「書架整理」というものがあります。

書架整理とは、本を正しい位置に並べ、背を揃えて、書棚を見やすく探しやすい仕事です。毎日その仕事をしていると出会うんです、棚の端っこにひっそりと鎮座する、魅力的な本たちに！もっと日の目を見てほしいという願いを込めて、スタッフ達が紹介文を書かせていただきました。

平和をつくった世界の20人

ケン ペラー 著
ヘザー チェイス 著
作間 和子 ほか訳



岩波書店

ひと月前くらいの書架整理中に会った本を紹介させていただきます。この数か月、誰もが心に澱のようなものを抱えて日常を過ごしているのではないのでしょうか。平和への道筋として非暴力や紛争解決はもちろんですが、この本ではあらゆる生命への畏敬の念を育むことで平和な心を育てようとした人たちが多く取り上げられています。身近なものでは当館でも展示中のSDGsへの取り組みなどもその一歩といえると思います。「武器より花を」……ですね。あの最年少ノーベル平和賞受賞者のマララは「武器より一冊の本をください」とその著書で訴えています。そんなささやかな願いが叶う世界でありますように。

天然生活 :2022 年 6 月号

扶桑社



私のおすすめ本は、雑誌コーナーより、シンブルな暮らしを楽しむ生活情報雑誌「天然生活」です。料理、インテリア、ファッション、手芸などの記事が中心ですが、そこには、ちょっとひと手間かけた人と環境に優しいライフスタイルが提案されています。休日のコーヒータイムにのんびりページをめくり、素敵な写真を眺めるだけでも…読み終えたあとはホッと優しい気持ちになります。

本当の心の豊かさとは？を学ばせてくれる一冊です。ちょっと今の生活を見直してみたい！という方は、ぜひ一度手に取ってみてはいかがでしょうか。日々の生活を丁寧に暮らすヒントがたくさん見つかるかも！

もじもじもじ鉄 鉄道の書体とデザインほぼぜんぶ

石川 祐基 著
三オブックス



駅の看板（駅名標）や車両の標記など、鉄道で使われている書体とデザインの「理由」を、鉄道会社・デザイン会社の「中の人」に直接取材して徹底解説した一冊。地域の特性、駅名の長さや響き、照明の入り方などなど多数の観点から考え尽くされたデザインには、作り手の思いやりと優しさが詰まっていることがわかります。著者の鉄道愛・フォント愛がほとばしる熱いコメントは、旅行、鉄道、デザイン、フォント、建築、写真……様々な愛好家の皆さまのハートに火をつけるはず。私はえちぜん鉄道の田原町駅に一目惚れしてしまいました。

乙女のサバイバル手帖

五月女 ケイ子 著
平凡社



「何が起ころうとも不思議ではない世の中ですから、白馬の王子様を待っているような夢見る少女じゃいられません。現代の乙女に必要なのは、どんなピンチにも生き残れる強さとスタミナです。」（『乙女のサバイバル手帖』まえがきより引用）

ということで、今後生きていく上で必要になるのはどんな困難にも動じない強さ。つまりサバイバル力です。「恋する気持ちを忘れてしまったら？」「会議中にお腹が鳴りそうになったら？」「うっかり終電を逃したら？」「加工しすぎて人前に出られなくなったら？」など恋愛・会社・暮らし・己をテーマにさまざまなサバイバルを紹介しています。実際に役に立つかは不明ですが、発想の転換や視野が広がること間違いなしです。

楽しくサバイバル力を磨き一人の乙女として、一人の人間としていろんな意味で非常に強くなれる一冊です。

マザーランドの月

サリー ガードナー 著
三辺 律子 訳



YAの棚にひっそりと隠れた名作を紹介します。「頭が悪い」と周囲からレッテルを貼られた難読症のスタンディッシュは、隣に引っ越してきた少年ヘクターと親友になります。暴力的な政治で人々を支配する独裁国家・マザーランドで生きる彼らのディストピアSF物語です。話の時系列がバラバラで過去を行ったり来たりする構成なので、はじめは読みにくく感じてしまうかもしれませんが、終盤は先が気になる展開の連続で、ページをめくる手が止まらなくなります。はっきりとしない描写に浮遊感を覚えるような、どこか生々しくヒヤッとさせられるような…読了後、不思議な感覚になる作品です。「これってもしかして…」と現実の出来事を想起させるような描写が多々ありますが、あまり深く考えず、現実と切り離してこの物語に入り込むことをおすすめします。YA向けの小説ですが、大人にこそ読んでほしい作品です。



愚かな薔薇

恩田 陸 著 徳間書店

作家・恩田陸さんは物語の引き出しをどれだけたくさん持っているのだろうと作品が出る度に驚かされます。今作も「吸血鬼」「虚ろ舟」「通い路」「木霊」「磐座」など、物語を彩る意味深なキーワードが惜しみなく散りばめられ、成長期にある少年少女たちが交わす会話は危うさと瑞々しさに満ちていて、どんどん物語の中へ惹き込まれていきます。14年の連載を経てまとめられた物語の終盤には賛否両論ありそうですが、それもまた読後の楽しみとなるに違いありません。



ROCKIN' ON JAPAN

2022 年 6 月号

株式会社ロッキング・オン

1985 年創刊の邦楽ロック・ポップス専門誌。いま話題のアーティストのロングインタビューや音楽ライブのレポート、音楽フェスのイベント情報など他では読めない記事が多く取り上げられています。掘り下げた内容が盛りだくさんの、全邦楽ロック・ポップスファン必読の音楽雑誌です。



今日は何の日？ 今日こそ本の日！

逢坂肇と流泉書房の仲間たち 著 苦楽堂

ある町の本屋さんの店頭で実際に行われていた「今日は何の日？」という企画。今日が何の日なのかを書き、それにまつわる本を紹介するというものです。この本には、その日に関係しているとして本屋さんで紹介された、アニメやゲームを含む様々な作品や人物などが出てきます。自分の誕生日に何があったのか、どんな本が紹介されているのか、そのようなちょっとしたことから、読書の幅を広げてみるのもいいかもしれません。「リフノス」利府町図書館の新作コーナーの片隅にも「今日は何の日？」を展示していますので、ぜひご覧ください。

おすすめ資料のご案内

- ▲ じどうしょ 児童書
- ▲ YA(ヤングアダルト)
- ▲ 一般書
- ▲ 視聴覚・逐次刊行物



見えないスポーツ図鑑

伊藤 亜紗 著 渡邊 淳司 著
林 阿希子 著 晶文社

視覚障がいを持つ人とどうやってスポーツ観戦を楽しむか、という研究から生まれた、変わった名前の図鑑です。触覚情報学、美学、人間中心設計の3人の研究者たちが集まり、目が不自由な人でもスポーツを体感できる方法を試行錯誤し、スポーツを「翻訳」する過程がまとめられています。ラグビー、アーチェリー、体操など10種の競技を取り上げていますが、淡々とスポーツを紹介する従来の図鑑とは全く異なり、今までになかった視点を楽しみながら読むことができます。類を見ない本なので、おすすめです。

みゆは落とし物名たんてい！

はなだ こ さく 花田 しゅー子 作
え 川谷市教育委員会
ドーリー 絵

みゆは3年2組の落とし物係になりました。落とし物の名たんていになろうとはりきります。ある日、落とし物の一本のえんぴつに「じぶんのえんぴつだ」と2人が手をあげました。みゆは持ち主がどちらかつきとめ解決できるでしょうか。



Dalia Good Night

むら さく すず村 さおり 作 みらいパブリッシング
ダリアは眠りにつくと夢の世界へと落ちていきます。夢の中にはいろいろな世界が広がるドアがあり、ダリアはひとつずつその扉の中に入っていきます。夢の世界では、起きているときにはできない体験がいろいろできます。皆さまはいつもどんな夢を見えていますか？この絵本はダリアとともに素敵な夢の世界へとあなたを誘ってくれます。また、開いてすぐのページには間違い探しがあり、絵本だけではなく楽しみを味わうことができます。

データベース講座のご案内

新聞のデータベースを使って過去の記事を調べることができることをご存知でしょうか？
検索のコツを学んで、図書館のデータベースを使いこなせるようになります！

【開催日時】今年度毎月第4日曜日

10:00～10:30、14:00～14:30、16:00～16:30（各回30分程度）

【場所】図書館 データベース端末を使用

【対象】簡単なパソコン入力ができる方（小学校中学年～大人）／先着順

【人数】各回1名もしくは2人1組まで

【お申込み方法】図書館カウンターもしくはお電話にて承ります

※データベースのご利用には、図書館の利用者登録が必要です。利用者カードをお持ちでない方は、事前に利用者登録をお願いいたします。

こんなお悩みを 新聞データベースで 解決！



- ・3年前の新聞記事で確認したいことがあるが、掲載日がハッキリわかっていない。1枚1枚ページをめくって探さなくちゃいけないの…？
- ・過去の新聞記事をコピーしたいが、キレイに複製できない…。
- ・インターネットの記事だけでは情報の信憑性が不安。新聞ではどのように報道されたか知りたい。

最新情報はこちら



Twitter



Instagram



Web サイト

感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフノスでは厚生労働省の基本的対処方針に則り、以下の対応を実施いたします。ご理解ならびにご協力をお願いいたします。

- ① 出入り口での手指消毒、検温
- ② マスク着用
- ③ 密集回避のための座席数の制限
- ④ 室内の換気

蔵書点検のご案内

今年度の蔵書点検を次の日程で実施します。蔵書点検期間中、図書館は休館となります。
【日程】6/27(月)～6/29(水)
※上記期間中も、リフノス北側入口の返却ポスト、イオンモール新利府南館 1F の返却ポストはご利用いただけます。
蔵書点検とは、図書館で所蔵している資料が館内にあるか、日本十進分類法などに基き正しく並んでいるか、また破損や汚損している資料がないか点検する作業のことをいいます。
図書館を快適にご利用していただくために、館内を整理する期間となっています。利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【開館時間】

図書館：9:00～20:00

公民館／文化会館：9:00～21:00

カフェ・レストラン：11:00～19:00(LO 18:30)

【休館日】

図書館／公民館／文化会館：第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)

カフェ・レストラン：月曜日、12/29～1/3

※ただし、第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日となります。



6 June

★おはなし会の日

1	水	★
2	木	
3	金	
4	土	★ 図書館に泊まるう 荒井良二ライブペインティング
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	★
9	木	
10	金	
11	土	★
12	日	
13	月	休館日
14	火	
15	水	★
16	木	
17	金	ボランティア交流・研修会
18	土	★ YA 代表委員会
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	★
23	木	
24	金	
25	土	★
26	日	データベース講座
27	月	休館日(蔵書点検)
28	火	休館日(蔵書点検)
29	水	休館日(蔵書点検)
30	木	

Let's 理科読 空気ってなんだ？

私たちの生活にとっても身近で、なくてはならない「空気」。空気って、なんだろう？空気のふしぎを解き明かす、楽しい読み聞かせとワクワクする実験が盛りだくさんのイベントを開催いたします！

【日時】7/18(月・祝)13:30～15:00(開場13:00)

【会場】リフノス 2F 研修室

【対象】小学生とその保護者／先着15組

※3年生以下は保護者同伴、4～6年生は一人参加も可能

【募集期間】6/18(土)9:00～

定員に達し次第、受付を終了いたします。

【参加費】無料

【持ち物】ハサミ

【お申込み方法】図書館カウンターもしくはお電話にて承ります。

天体観望会

今年も、リフノスに移動天文車「ベガ号」がやってきます！星や宇宙の不思議を教わりながら、望遠鏡を覗いて、教科書に出てくるあの星を探しませんか？雨天時も楽しく学べる企画をご用意しています。この夏、夜空を見上げるのが楽しみになること間違いなし。ご参加をお待ちしております！

【日時】7/24(日)19:30～21:00(開場19:00)

【会場】リフノス駐車場(雨天時はリフノス2F研修室)
当日は受付ブースを設置いたしますので、北出入口(利府中学校側)よりお入りください。

【対象】小学生以上／先着45名

※保護者の皆さまへ

小学生のご参加の場合は、保護者の方のご同伴をお願いいたします。

夜の開催のため、終了後はお迎えのご協力をいただくと幸いです。

【募集期間】6/24(金)9:00～ 定員に達し次第、受付を終了いたします。

【参加費】無料

【持ち物】お飲み物、虫よけスプレー等をご持参ください。

【お申込み方法】

図書館カウンター

もしくはお電話にて

承ります。



©仙台市天文台

【アクセス】

〒981-0103 宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

【TEL】

図書館：022-353-5031

公民館／文化会館：022-353-6114

【FAX】

022-355-6250(共通)